



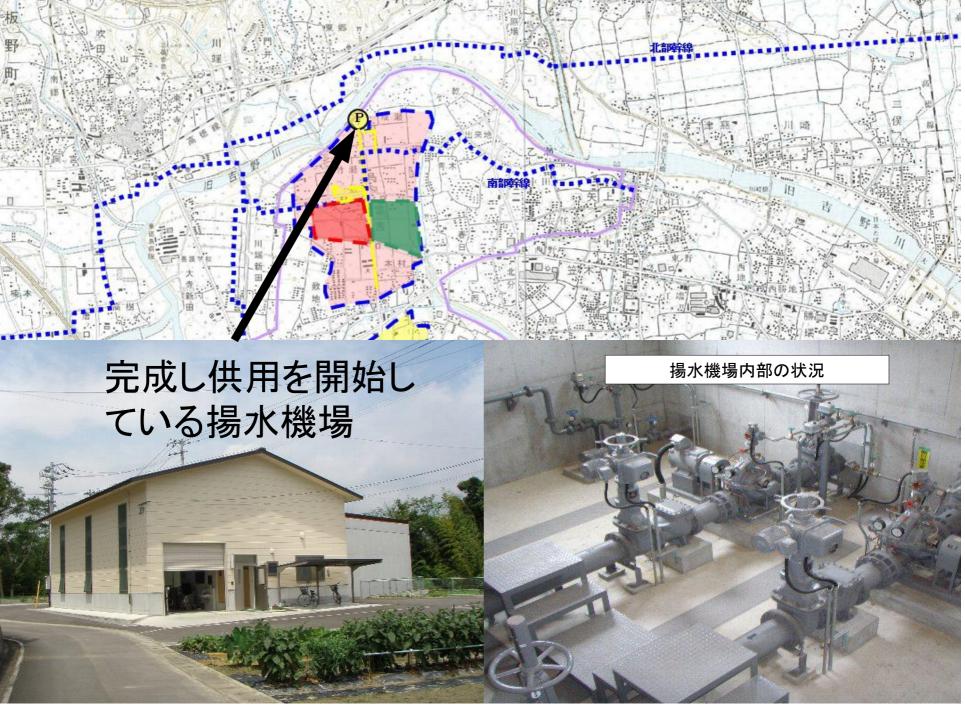
受益地の状況(にんじん)

受益地の状況(水稲)



事業実施前の 用水路の状況





給水栓から農地へ 供給される農業用水



費用対効果

- ①作物生産効果
- ②更新効果
- ③維持管理費節減効果

総事業効果費(B)=34億1,374万2千円

総事業費(C)=26億1,625万9千円



投資効率(B/C)=1.30